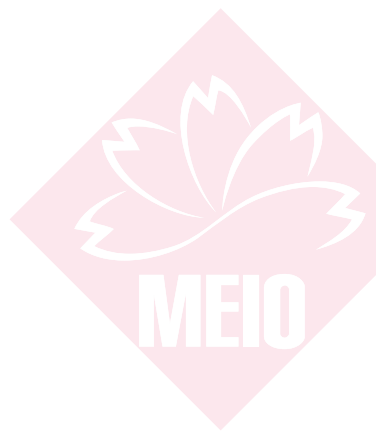


VII

専門教育 健康情報学科について





1. 健康情報学科とは

＜健康分野において新たな価値やサービスの創出に貢献できるデータサイエンティストの育成＞

日常生活のあらゆる場面で登場する情報システム。情報システムは私たちの生活を支えています。健康分野をはじめとして、あらゆる業種でネットワークやデータベース、デジタルコンテンツなどの知識・技術をもった人材が求められています。情報システムの仕組みを理解し、数理・データサイエンス・AIの手法を駆使して保健・医療・福祉などを含む健康分野と社会全般に関するデータを分析することで、新たな価値やサービスの創出に貢献できる人材（データサイエンティスト、例えば、電子カルテに蓄積されたビッグデータを解析できる技術を備えた診療情報管理士等）を育成します。

2. 卒業認定・学位授与方針（DP：ディプロマ・ポリシー）

健康情報学科は、以下の能力を身につけた学生に学士（健康情報学）の学位を授与します。

- ① 豊かな教養、深い専門性、高い倫理性
- ② 地域社会や国際社会の課題に取り組み探求し続けるための生涯学習力
- ③ 自由な発想で課題を発見し、批判的・論理的に思考し、解決する力
- ④ 多様な視点を尊重し、自らの考えをわかりやすく表現する力
- ⑤ コンピュータ理論・装置・ソフトウェアの基礎を学んだ上で情報システムの設計・開発ができる力
- ⑥ 数学、統計、情報、データサイエンスの基礎知識・技能を獲得した上で、社会の様々な課題をデータサイエンス・AIを駆使して解決できる力
- ⑦ 保健・医療・福祉を総合的に理解した上で、医療機関や日常生活で発生する多様なデータを適切に収集・蓄積・分析する力

3. 教育課程

健康情報学科の教育課程は、大きく「教養教育科目」と「専門教育科目」に分けられ、これらの科目はさらに小さく区分されています。そのうち健康情報学科の「専門教育科目」は、「専門基礎科目」、「専門発展科目」、「専門応用科目」、「専門総合科目」の4つの専門分野に分けられています。

- ✧ 「専門基礎科目」…保健・医療・福祉を総合的に理解する科目に加え、数学、統計、情報、データサイエンスの基礎知識・技能を獲得することを目的としています。
- ✧ 「専門発展科目」…専門性を深めるため、情報科学、データサイエンス、ヘルスデータの3分野から構成されています。
- ✧ 「専門応用科目」…健康分野におけるデータ活用だけでなく、人間の社会行動、マーケティング、経営分野におけるデータ活用を学ぶ専門応用科目群を設定しています。

- ☆ 「専門総合科目」…専門教育で学んだ知識・スキルを社会の実践の場で活用し、課題発見・課題解決する力を身につけるため、専門総合科目を置いています。具体的には、「病院実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」や「健康情報演習Ⅰ・Ⅱ（PBL）」を選択必修するとともに、4年次の1年間を通して卒業研究を完成させる演習科目を必修とし、最終評価（卒業研究評価等）を行います。

健康情報学科 専門教育課程

区分		専門基礎教育科目		専門発展科目			専門応用科目	専門総合科目
年次	学期	数学・情報・データサイエンス	保健・医療・福祉	情報科学	データサイエンス	ヘルスデータ		
4	後							健康情報専門演習Ⅱ
	前						経営分析論	健康情報専門演習Ⅰ 健康情報特別講義Ⅱ
3	後			ネットワーク技術Ⅱ	医療・生命情報学Ⅱ 画像処理 人工知能 パターン認識 自然言語処理	デジタルヘルスイノベーション		健康情報特別講義Ⅰ 健康情報演習Ⅱ（PBL）
	前		体力・健康測定と評価	システム設計論 データベース演習 インターネットと法 システム開発技術（IoT） 経営情報論 情報セキュリティ 産業情報論	医療・生命情報学Ⅰ	臨床医学各論Ⅲ 臨床医学各論Ⅳ 国際統計分類Ⅱ デジタルヘルステクノロジー	地域マーケティング論	病院実務Ⅱ 病院実務Ⅲ 健康情報演習Ⅰ（PBL）
2	後	データベース基礎	疫学 食育と健康 栄養学	アプリケーション開発Ⅱ ネットワークの構築と運用 ウェブコンテンツ実践 データ処理入門 情報と職業	健康情報統計Ⅲ 健康情報数学Ⅲ AI・データサイエンスⅡ 社会調査法	臨床医学各論Ⅰ 臨床医学各論Ⅱ 診療情報管理論Ⅱ 国際統計分類Ⅰ 健康ビッグデータ デジタルヘルスコミュニケーション 医療統計学	経営統計学 市場調査論	
	前	国際ネットワーク論	公衆衛生学 保健医療情報学 社会福祉概論	アプリケーション開発Ⅰ アルゴリズム論 情報化社会論 ウェブデザイン ネットワーク技術Ⅰ 情報処理論	健康情報統計Ⅱ 健康情報数学Ⅱ AI・データサイエンスⅠ	臨床医学総論及び 医療用語 診療情報管理論Ⅰ 医療管理各論	社会心理学 観光行動論 マーケティング論 会計学原理 経営戦略論	病院実務Ⅰ
1	後	健康情報統計Ⅰ データサイエンス概論 コンピュータ概論 プログラミング基礎 コンピュータ・グラフィックス	医療概論及び人体 構造・機能 医療管理総論					
	前	健康情報数学Ⅰ	ウェルネス概論				簿記原理	

※開講時期（前期・後期）は変わる場合があります。（2025年1月の情報をもとに作成）。履修計画や履修登録時には、各年度の時間割表を確認すること。

※□で囲まれた科目は、健康情報学科必修科目です。

4. 中間評価の実施

健康情報学科では、卒業時に身につけるべき学力、つまり「卒業認定・学位授与方針（DP：ディプロマ・ポリシー）」で明示した学力を段階的に身につけてもらうため、全ての学生を対象として、2年次修了時に中間評価を行います。3年次の履修指導において、その評価結果を学生ヘフィードバックし、卒業までの2年間の学習目標・計画の改善に役立てます。なお、中間評価は、専門基礎教育の成果について、その達成度を評価します。

授業科目の区分と卒業に必要な単位数

健康情報学科が開設する授業科目は、大きく「教養教育科目」と「専門教育科目」に分けられ、これらの科目はさらに小さく区分されています。卒業するためには、合計で124単位が必要ですが、それぞれの科目区分で取らなければならない「必修科目や単位数」があり、このルールを守らなければ卒業することはできません。卒業には、「病院実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」または「健康情報演習Ⅰ・Ⅱ（PBL）」のどちらかを修得する必要があります。

なお、「自由選択科目」には、それぞれの科目区分からとるべき単位数を超えて修得した単位と、教職3科目（情報科教育法Ⅰ、情報科教育法Ⅱ、高等学校教育実習）がカウントされます。

1. 卒業に必要な単位数

科目区分			必修	選択	卒業要件単位	小計
教養教育科目	共通コア科目	アカデミックスキル	10	0	10単位以上	32単位以上
		ライフデザイン	2	0	2単位以上	
		思想と論理	0	2	2単位以上	
		沖縄理解科目	0	2	2単位以上	
		健康スポーツ	0	2	2単位以上	
	共通選択科目	外国語	6	0	6単位以上	
		国際理解	0	2	2単位以上	
		人文科学	0	2	2単位以上	
		社会科学	0	2	2単位以上	
		自然科学	2	0	2単位以上	
専門教育科目	専門基礎教育科目	16	4	20単位以上	72単位以上	
	専門発展科目	0	30	30単位以上		
	専門応用科目	0	8	8単位以上		
	専門総合科目	8	6	14単位以上		
自由選択科目			0	20	20単位以上	20単位以上
合計			44	80	124単位以上	

2. 1つの学期に登録できる単位数

1つの学期で登録できる単位の上限は20単位です。ただし、健康情報学科では、次の場合は20単位を超えて登録することができます。

- ◆ 体育実技（1単位に限り）※『体育実技Ⅰ』と『体育実技Ⅱ』を同時に履修することはできません。
- ◆ 集中講義及び教職に関する科目
※教職に関する科目は目次「X. 学則・諸規程」の「学則別表9」及び別途配布される『教職課程の手引き』も参考にすること。

3. 除籍について

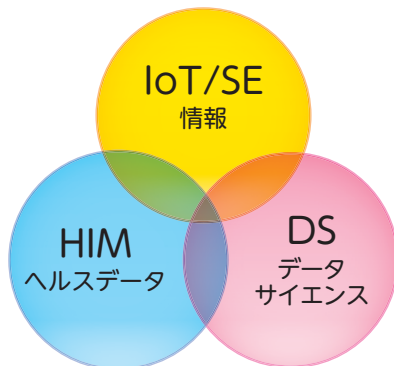
卒業に要する最終学年を除く、一学年の修得単位が16単位未満の学生は除籍対象となります（「目次X. 学則・諸規程」の「学則第29条」参照）。登録したすべての単位を修得できるように努めてください。

健康情報学科履修モデル

健康情報学科では、卒業に必要な科目についての理解を促し、学生が主体性を持って4年間の履修計画が立てられるように、3つの履修モデルを作成しています。各自で主に学びたい分野の履修モデルを参考に、4年間の履修計画を立ててください。

健康情報学科の3つの履修モデル

- ① IoT/SE（情報）
コンピュータ理論・装置・ソフトウェアの基礎を学んだ上で情報システムの設計・開発のためのスキルを身につけます。
- ② DS（データサイエンス）
社会の様々な課題をデータサイエンス・AIを駆使して解決できるよう統計的な解釈とコンピュータ科学による検証方法を中心に学びます。
- ③ HIM（ヘルスデータ）
医療機関や日常生活で発生する多様な健康データを適切に収集・蓄積・分析できるよう学びます。



健康情報学科カリキュラムマップ

ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)

- 1 豊かな教養、深い専門性、高い倫理性
- 2 地域社会や国際社会の課題に取り組み探求し続けるための生涯学習力
- 3 自由な発想で課題を発見し、批判的・論理的に思考し、解決する力
- 4 多様な視点を尊重し、自らの考えをわかりやすく表現する力

4 年次

・最終評価（卒業研究評価等）

健康情報専門演習Ⅰ

必修

健康情報専門演習Ⅱ

必修

1年間を通して卒業研究を完成させる

3 年次

病院実務Ⅱ

診療必修

病院実務Ⅲ

診療必修

社会実践の場で活用し、課題発見・課題解決する力を身につける

健康情報演習Ⅰ（PBL）

臨床医学各論Ⅳ

診療必修

デジタルヘルスイノベーション

デジタルヘルステクノロジー

臨床医学各論Ⅲ

診療必修

国際統計分類Ⅱ

診療必修

体力・健康測定と評価

専門基礎教育科目

医療・生命情報学Ⅱ

医療・生命情報学Ⅰ

パターン認識

画像処理

自然言語処理

人工知能

2 年次

- ・2年次修了時に専門基礎科目（必修）の評価を行う
- ・情報科学／データサイエンス／ヘルスデータの専門性を深める

病院実務Ⅰ

診療必修

保健医療情報学

診療必修

診療情報管理論Ⅱ

診療必修

診療情報管理論Ⅰ

診療必修

医療管理各論

診療必修

国際統計分類Ⅰ

診療必修

臨床医学各論Ⅱ

診療必修

臨床医学各論Ⅰ

診療必修

臨床医学総論及び医療用語

診療必修

健康ビッグデータ

デジタルヘルスコミュニケーション

社会福祉概論

専門基礎教育科目

疫学

専門基礎教育科目

公衆衛生学

必修 専門基礎教育科目

医療統計学

診療必修

栄養学

専門基礎教育科目

食育と健康

専門基礎教育科目

アカデミック英語基礎

健康情報数学Ⅲ

健康情報数学Ⅱ

社会調査法

健康情報統計Ⅲ

健康情報統計Ⅱ

AI・データサイエンスⅡ

AI・データサイエンスⅠ

1 年次

医療管理総論

専門基礎教育科目 診療必修

医療概論及び人体構造・機能

必修 専門基礎教育科目 診療必修

ウェルネス概論

必修 専門基礎教育科目

ヘルスデータ

アカデミック・ライティングⅠ

必修

教養演習Ⅰ

必修

大学と人生

必修

ベーシック・イングリッシュⅠ

選択必修 教職必修

健康情報数学Ⅰ

必修 専門基礎教育科目

健康情報統計Ⅰ

必修 専門基礎教育科目

データサイエンス概論

必修 専門基礎教育科目

データサイエンス

教養演習Ⅱ

必修

数理・データサイエンス・AI入門

必修

ベーシック・イングリッシュⅡ

選択必修 教職必修

ベーシック・イングリッシュⅢ

選択必修 教職必修

アドミッション・ポリシー (入学受入の方針)

- 1 豊かな個性と強い学習意欲を有し、主体的に取り組む姿勢を持っていること。
- 2 基本的な学習スキルを活用し、他者との対話や議論を通して、現代社会の課題を理解・分析したうえで、自らの考えを多様な方法で表現できること。

- 5 コンピュータ理論・装置・ソフトウェアの基礎を学んだ上で情報システムの設計・開発ができる力
- 6 数学、統計、情報、データサイエンスの基礎知識・技能を獲得した上で、社会の様々な課題をデータサイエンス・AIを駆使して解決できる力
- 7 保健・医療・福祉を総合的に理解した上で、医療機関や日常生活で発生する多様なデータを適切に収集・蓄積・分析する力

健康情報特別講義Ⅱ

経営分析論

健康情報演習Ⅱ (PBL)

健康情報特別講義Ⅰ

データベース演習

産業情報論

情報セキュリティ

インターネットと法

経営情報論

システム開発技術 (IoT)

システム設計論

ネットワーク技術Ⅱ

地域マーケティング論

データベース基礎

専門基礎教育科目 教職必修

アルゴリズム論

専門基礎教育科目 教職必修

アプリケーション開発Ⅱ

教職選択

アプリケーション開発Ⅰ

教職選択

プログラミング応用

教職必修

情報と職業

教職必修

情報化社会論

教職必修

情報処理論

教職必修

データ処理入門

ネットワーク技術Ⅰ

教職選択

ネットワークの構築と運用

教職選択

国際ネットワーク論

専門基礎教育科目 教職必修

ウェブコンテンツ実践

ウェブデザイン

教職必修

マーケティング論

経営戦略論

市場調査論

会計学原理

観光行動論

社会心理学

経営統計学

コンピュータ・グラフィックス

専門基礎教育科目 教職必修

簿記原理

人間の社会行動、
マーケティング、
経営分野における
データ活用を学ぶ

プログラミング基礎

必修 専門基礎教育科目 教職必修

コンピュータ概論

必修 専門基礎教育科目 教職必修

情報科学

コンピュータ・リテラシー

必修

情報科学と社会

必修

教職必修

イングリッシュコミュニケーションⅠ

選択必修 教職必修

イングリッシュコミュニケーションⅡ

選択必修 教職必修

イングリッシュコミュニケーションⅢ

選択必修 教職必修

- 3 健康情報学科の特徴を正しく理解し、高等学校教育における教科の内容をバランスよく修得していること。

履修モデル IoT/SE (情報)



区 分		教養教育科目		専門教育科目
年次	学期	共通コア科目	共通選択科目	専門基礎教育科目
4年次	後期			
	前期			
3年次	後期			
	前期			
2年次	後期		心理学 国際学入門	データベース基礎
	前期		アカデミック英語基礎	国際ネットワーク論 公衆衛生学
1年次	後期	教養演習Ⅱ 大学と人生 体育実技Ⅱ（１）	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ イングリッシュ・コミュニケーションⅡ イングリッシュ・コミュニケーションⅢ 憲法	コンピュータ概論 データサイエンス概論 プログラミング基礎 医療概論及び人体構造・機能 健康情報統計Ⅰ コンピュータ・グラフィックス
	前期	教養演習Ⅰ コンピュータ・リテラシー アカデミックライティングⅠ 数理・データサイエンス・AI入門 体育実技Ⅰ（１） 科学入門 沖縄学	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ ベーシック・イングリッシュⅢ 情報科学と社会	健康情報数学Ⅰ ウェルネス概論
合 計		18	14	22

※開講時期（前期・後期）は変わる場合があります。（2025年1月の情報をもとに作成）
 ※各科目の基本単位数は2単位です。2単位以外の科目は、科目名（単位数）で表しています。
 ※ で囲まれた科目は、健康情報学科必修科目です。

専門教育科目			単位数
専門発展科目	専門応用科目	専門総合科目	
		健康情報専門演習Ⅱ (4)	4
	経営分析論	健康情報専門演習Ⅰ (4)	6
ネットワーク技術Ⅱ 人工知能 パターン認識 自然言語処理	市場調査論	健康情報演習Ⅱ (PBL) (4)	14
産業情報論 経営情報論 情報セキュリティ ネットワーク技術Ⅰ システム設計論 データベース演習 システム開発技術	社会心理学 マーケティング論	健康情報演習Ⅰ (PBL)	20
アプリケーション開発Ⅱ データ処理入門 情報と職業 ウェブコンテンツ実践 ネットワークの構築と運用 AI・データサイエンスⅡ			18
情報処理論 ウェブデザイン 情報化社会論 プログラミング応用 アプリケーション開発Ⅰ アルゴリズム論 AI・データサイエンスⅠ			20
			21
			21
48	8	14	124

履修モデル DS (データサイエンス)



区 分		教養教育科目		専門教育科目
年次	学期	共通コア科目	共通選択科目	専門基礎教育科目
4年次	後期			
	前期			
3年次	後期			
	前期			体力・健康測定と評価
2年次	後期		心理学	データベース基礎 疫学
	前期		アカデミック英語基礎 経済学	公衆衛生学 保健医療情報学
1年次	後期	教養演習Ⅱ 大学と人生 沖縄学	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ イングリッシュ・コミュニケーションⅡ イングリッシュ・コミュニケーションⅢ 国際学入門	コンピュータ概論 データサイエンス概論 プログラミング基礎 医療概論及び人体構造・機能 健康情報統計Ⅰ
	前期	教養演習Ⅰ コンピュータ・リテラシー アカデミックライティングⅠ 数理・データサイエンス・AI入門 健康・スポーツ科学 科学入門	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ ベーシック・イングリッシュⅢ 情報科学と社会	健康情報数学Ⅰ ウェルネス概論
合 計		18	14	24

※開講時期（前期・後期）は変わる場合があります。（2025年1月の情報をもとに作成）
 ※各科目の基本単位数は2単位です。2単位以外の科目は、科目名（単位数）で表しています。
 ※☐で囲まれた科目は、健康情報学科必修科目です。

専門教育科目			単位数
専門発展科目	専門応用科目	専門総合科目	
		健康情報専門演習Ⅱ（４）	4
		健康情報専門演習Ⅰ（４）	4
医療・生命情報学Ⅱ デジタルヘルスイノベーション パターン認識 画像処理 自然言語処理 人工知能		健康情報演習Ⅱ（PBL）（４）	16
産業情報論 デジタルヘルステクノロジー データベース演習 医療・生命情報学Ⅰ インターネットと法 情報セキュリティ	観光行動論 地域マーケティング論	健康情報演習Ⅰ（PBL）	20
データ処理入門 社会調査法 情報と職業 健康情報統計Ⅲ AI・データサイエンスⅡ 健康ビッグデータ デジタルヘルスコミュニケーション			20
AI・データサイエンスⅠ 健康情報数学Ⅱ 健康情報統計Ⅱ アルゴリズム論	社会心理学 経営戦略論		20
			20
			20
46	8	14	124

履修モデル HIM（ヘルスデータ）



区 分		教養教育科目		専門教育科目
年次	学期	共通コア科目	共通選択科目	専門基礎教育科目
4年次	後期			
	前期			
3年次	後期		経済学	食育と健康 栄養学 疫学
	前期			体力・健康測定と評価 社会福祉概論
2年次	後期			データベース基礎
	前期	沖縄学 科学入門	アカデミック英語基礎 心理学	公衆衛生学 保健医療情報学
1年次	後期	教養演習Ⅱ 大学と人生 体育実技Ⅱ（１）	イングリッシュ・コミュニケーションⅠ イングリッシュ・コミュニケーションⅡ イングリッシュ・コミュニケーションⅢ 国際学入門	コンピュータ概論 データサイエンス概論 プログラミング基礎 医療概論及び人体構造・機能 健康情報統計Ⅰ 医療管理総論
	前期	教養演習Ⅰ コンピュータ・リテラシー アカデミックライティングⅠ 数理・データサイエンス・AI入門 体育実技Ⅰ（１）	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ ベーシック・イングリッシュⅢ 情報科学と社会	健康情報数学Ⅰ ウェルネス概論
合 計		18	14	32

※開講時期（前期・後期）は変わる場合があります。（2025年1月の情報をもとに作成）
 ※各科目の基本単位数は2単位です。2単位以外の科目は、科目名（単位数）で表しています。
 ※☐で囲まれた科目は、健康情報学科必修科目です。

専門教育科目			単位数
専門発展科目	専門応用科目	専門総合科目	
		健康情報専門演習Ⅱ (4)	4
		健康情報専門演習Ⅰ (4)	4
デジタルヘルスイノベーション			10
デジタルヘルステクノロジー 医療・生命情報学Ⅰ 国際統計分類Ⅱ 臨床医学各論Ⅲ 臨床医学各論Ⅳ	地域マーケティング論 社会心理学	病院実務Ⅱ (1) 病院実務Ⅲ (4)*	23
データ処理入門 社会調査法 デジタルヘルスコミュニケーション 健康ビッグデータ 医療統計学 国際統計分類Ⅰ 診療情報管理論Ⅱ 臨床医学各論Ⅰ 臨床医学各論Ⅱ			20
AI・データサイエンスⅠ 医療管理各論 臨床医学総論及び医療用語 診療情報管理論Ⅰ		病院実務Ⅰ (1)*	21
			21
	簿記原理 (4)		21
38	8	14	124

※ * は集中講義を表しています。

※ アンダーラインは診療情報管理士認定試験受験必修科目です。

健康情報学科 科目一覧（教養科目、専門科目）



教養科目（免許・資格との関連 ◎：必修 ○：必修選択）

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数		履修前提科目等	履修確認チェック欄	免許・資格			
				必修	選択			免許状（情報）	高等学校教諭一種	受診情報管理士	資格任用
共通コア科目	アカデミックスキル	LBRL101 教養演習Ⅰ	1	2							
		LBRL102 教養演習Ⅱ	1	2		教養演習Ⅰ					
		LBRL103 グローバル教養演習	1		2						
		LBRL104 コンピュータ・リテラシー	1	2				◎			
		LBRL105 数理・データサイエンス・AI入門	1	2				◎			
		LBRL144 数理・データサイエンス・AI応用	1		※						
		LBRL106 アカデミックライティングⅠ	1	2							
		LBRL107 アカデミックライティングⅡ	1		2						
		LBRL108 アカデミックスキル特別講義	1		2						
	備考	必修科目を含め、10単位以上修得すること。 ※◎が記載された科目から1科目以上選択すること。 ※「数理・データサイエンス・AI応用」は卒業要件の単位数に含めない。									
	ライフデザイン	LBRL109 大学と人生	1	2							
		LBRL110 ライフデザイン特別講義	1		2						
		LBRL201 キャリアデザイン	2		2						
		LBRL202 プロジェクト学習	2		2						
	備考	必修科目を含め、2単位以上修得すること。									
	思想と論理	LBRL111 人間と環境	1		2						
		LBRL112 生命と倫理	1		2						
		LBRL113 科学入門	1		2						
		LBRL114 論理学	1		2						
		LBRL115 現代思想	1		2						
		LBRL116 思想と論理特別講義	1		2						
	備考	2単位以上修得すること。									
	沖縄理解	LBRL117 沖縄学	1		2						
		LBRL118 沖縄の自然	1		2						
		LBRL119 沖縄の言語	1		2						
		LBRL120 沖縄理解特別講義	1		2						
	備考	2単位以上修得すること。									
	健康スポーツ科目	LBRL121 体育実技Ⅰ	1		1			◎			
		LBRL122 体育実技Ⅱ	1		1			◎			
		LBRL123 健康・スポーツ科学	1		2			◎			
		LBRL124 健康スポーツ特別講義	1		2						
		LBRL125 健康スポーツ特別実技	1		1						
	備考	2単位以上修得すること。 ※◎が記載された科目から1科目以上選択すること。									

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数		履修前提科目等	履修確認チェック欄	免許・資格 免許状(情報)	受診情報管理 資格	社会福祉士主任任用 資格
				必修	選択					
共通選択科目	外国語	LBRL145	1	2				◎		
		LBRL146								
		LBRL147								
		LBRL148	1	2				◎		
		LBRL149								
		LBRL150								
		LBRL128	1	2						
		LBRL129	1	2		ドイツ語 I				
		LBRL130	1	2						
		LBRL131	1	2		フランス語 I				
		LBRL132	1	2						
		LBRL133	1	2		スペイン語 I				
		LBRL134	1	2						
		LBRL135	1	2		ポルトガル語 I				
		LBRL136	1	2						
		LBRL137	1	2		中国語 I				
		LBRL138	1	2						
		LBRL139	1	2		韓国語 I				
		LBRL140	1	2						
		LBRL141	1	2		タイ語 I				
		LBRL142	1	2						
		LBRL143	1	2						
		LBRL203	2	2						
		LBRL204	2	2						
		LBRL205	2	2						
		LBRL206	2	2						
		LBRL207	2	2						
	備考	必修科目を含め、6単位以上修得すること。 ・ベーシック・イングリッシュ I・II・IIIのうち、いずれか1科目を修得すること。 ・イングリッシュ・コミュニケーション I・II・IIIのうち、いずれか1科目を修得すること。								
	国際理解	LBRL144	1	2						
		LBRL145	1	2						
		LBRL146	1	2						

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数		履修前提科目等	履修確認チェック欄	免許・資格			
				必修	選択			免許状(情報)	高等学校教諭一種	受診情報管理士	社会福祉主事任用資格
共通選択科目	国際理解	LBRL147	人権と平和	1	2						
		LBRL148	国際コミュニケーション論	1	2						
		LBRL149	海外スタディツアー	1	2						
		LBRL150	国際理解特別講義	1	2						
	備考		2単位以上修得すること。								
	人文科学	LBRL151	音楽の歴史と鑑賞	1	2						
		LBRL152	美術の歴史と鑑賞	1	2						
		LBRL153	哲学	1	2						
		LBRL154	心理学	1	2						○
		LBRL155	歴史学	1	2						
		LBRL156	教育学	1	2						○
		LBRL157	ヒューマンケアリング	1	2						
		LBRL158	文学	1	2						
		LBRL159	人文科学特別講義	1	2						
	備考		2単位以上修得すること。								
	社会科学	LBRL160	法学	1	2						○
		LBRL161	憲法	1	2			◎			
		LBRL162	政治学	1	2						
		LBRL163	経済学	1	2						○
		LBRL164	経営学	1	2						
		LBRL165	社会学	1	2						○
		LBRL166	人文地理学	1	2						
		LBRL167	社会科学特別講義	1	2						
	備考		2単位以上修得すること。								
	自然科学	LBRL168	数学	1	※						
		LBRL169	統計学	1	※						
		LBRL170	物理学	1	2						
		LBRL171	化学	1	2						
		LBRL172	生物学	1	2						
		LBRL173	地学	1	2						

専門科目（免許・資格との関連 ◎：必修 ○：必修選択）

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数		履修前提科目等	履修確認チェック欄	免許・資格			
				必修	選択			免許状（情報）	高等学校教諭一種	診療情報管理士	社会福祉士主任資格
共通選択科目	LBRL174	情報科学と社会	1	2				◎			
	LBRL175	自然科学特別講義	1		2						
	備考	必修科目を含め、2単位以上修得すること。 ※「数学」と「統計学」は卒業要件の単位数に含めない。									
専門基礎教育科目	数学・情報・データサイエンス	HINF101 健康情報数学Ⅰ	1	2							
		HINF102 健康情報統計Ⅰ	1	2							
		HINF103 データサイエンス概論	1	2		数理・データサイエンス・AI入門					
		HINF104 コンピュータ概論	1	2		情報科学と社会		◎			
		HINF105 プログラミング基礎	1	2				◎			
		HINF106 コンピュータ・グラフィックス	1		2			◎			
		HINF201 データベース基礎	2		2			◎			
		HINF202 国際ネットワーク論	2		2			◎			
	保健・医療・福祉	HINF107 ウエルネス概論	1	2							
		HINF108 医療概論及び人体構造・機能	1	2					◎		
		HINF203 公衆衛生学	2	2							○
		HINF109 医療管理総論	1		2				◎		
		HINF204 疫学	2		2						
		HINF205 栄養学	2		2						○
		HINF206 食育と健康	2		2						
		HINF207 保健医療情報学	2		2				◎		
		HINF208 社会福祉概論	2		2						○
		HINF301 体力・健康測定と評価	3		2						
	備考		必修科目を含め、20単位以上修得すること。								
専門発展科目	情報科学	HINF209 情報処理論	2		2	コンピュータ概論		◎			
		HINF302 システム設計論	3		2	情報処理論		◎			
		HINF210 プログラミング応用	2		2	プログラミング基礎		◎			
		HINF211 アプリケーション開発Ⅰ	2		2			○			
		HINF212 アプリケーション開発Ⅱ	2		2			○			
		HINF213 アルゴリズム論	2		2			◎			
		HINF303 データベース演習	3		2	データベース基礎		○			
		HINF214 データ処理入門	2		2	情報科学と社会					
		HINF215 情報化社会論	2		2	情報科学と社会		◎			

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数		履修前提科目等	履修確認チェック欄	免許・資格		
				必修	選択			免許状 (情報)	高等学校教諭一種 受診療情報管理 資格士	社会福祉主事任用 資格
専門発展科目	情報科学	HINF304 インターネットと法	3		2	情報化社会論				
		HINF216 ネットワーク技術Ⅰ	2		2			○		
		HINF305 ネットワーク技術Ⅱ	3		2	ネットワーク技術Ⅰ		○		
		HINF217 ネットワークの構築と運用	2		2	国際ネットワーク論		◎		
		HINF306 システム開発技術 (IoT)	3		2	国際ネットワーク論				
		HINF218 ウェブデザイン	2		2			○		
		HINF219 ウェブコンテンツ実践	2		2	ウェブデザイン				
		HINF220 情報と職業	2		2			◎		
		HINF307 経営情報論	3		2	情報処理論		○		
		HINF308 産業情報論	3		2					
		HINF309 情報セキュリティ	3		2					
	データサイエンス	HINF221 健康情報統計Ⅱ	2		2	健康情報統計Ⅰ				
		HINF222 健康情報統計Ⅲ	2		2	健康情報統計Ⅱ				
		HINF223 健康情報数学Ⅱ	2		2	健康情報数学Ⅰ				
		HINF224 健康情報数学Ⅲ	2		2	健康情報数学Ⅱ				
		HINF225 社会調査法	2		2	健康情報統計Ⅰ				○
		HINF226 AI・データサイエンスⅠ	2		2	データサイエンス概論、 プログラミング基礎 (同時履修可)				
		HINF227 AI・データサイエンスⅡ	2		2	AI・データサイエンスⅠ				
		HINF310 医療・生命情報学Ⅰ	3		2					
		HINF311 医療・生命情報学Ⅱ	3		2	医療・生命情報学Ⅰ				
		HINF312 パターン認識	3		2					
		HINF313 画像処理	3		2					
		HINF314 自然言語処理	3		2					
		HINF315 人工知能	3		2					
	ヘルスデータ	HINF228 臨床医学総論及び医療用語	2		2				◎	
		HINF229 臨床医学各論Ⅰ	2		2	医療概論及び人体構造・ 機能、臨床医学総論及び 医療用語			◎	
		HINF230 臨床医学各論Ⅱ	2		2	医療概論及び人体構造・ 機能、臨床医学総論及び 医療用語			◎	
		HINF316 臨床医学各論Ⅲ	3		2	医療概論及び人体構造・ 機能、臨床医学総論及び 医療用語			◎	
		HINF317 臨床医学各論Ⅳ	3		2	医療概論及び人体構造・ 機能、臨床医学総論及び 医療用語			◎	

科目区分	科目番号	科目名	受講年次	単位数		履修前提科目等	履修確認チェック欄	免許・資格			
				必修	選択			免許状(情報)	高等学校教諭一種	診療情報管理士資格	社会福祉士主任任用資格
専門発展科目	ヘルスデータ	HINF231	診療情報管理論Ⅰ	2	2	医療管理総論			○		
		HINF232	診療情報管理論Ⅱ	2	2	医療管理各論			○		
		HINF233	医療管理各論	2	2	医療管理総論			○		
		HINF234	国際統計分類Ⅰ	2	2	医療概論及び人体構造・機能、臨床医学総論及び医療用語			○		
		HINF318	国際統計分類Ⅱ	3	2	国際統計分類Ⅰ			○		
		HINF235	健康ビッグデータ	2	2						
		HINF236	デジタルヘルスコミュニケーション	2	2						
		HINF319	デジタルヘルステクノロジー	3	2						
		HINF320	デジタルヘルスイノベーション	3	2						
		HINF237	医療統計学	2	2	健康情報統計Ⅰ			○		
	備考	30単位以上修得すること。									
専門応用科目		HINF238	社会心理学	2	2						
		HINF239	観光行動論	2	2						
		HINF240	マーケティング論	2	2						
		HINF321	地域マーケティング論	3	2	マーケティング論					
		HINF241	市場調査論	2	2						
		HINF110	簿記原理	1	4						
		HINF242	会計学原理	2	2						
		HINF401	経営分析論	4	2	簿記原理					
		HINF243	経営戦略論	2	2						
		HINF244	経営統計学	2	2	健康情報統計Ⅰ					
	備考	8単位以上修得すること									
専門総合科目		HINF322	健康情報特別講義Ⅰ	3	2						
		HINF402	健康情報特別講義Ⅱ	4	2						
		HINF245	病院実務Ⅰ	2	1	医療概論及び人体構造・機能			○		
		HINF323	病院実務Ⅱ	3	1	病院実務Ⅰ			○		
		HINF324	病院実務Ⅲ	3	4	病院実務Ⅱ			○		
		HINF325	健康情報演習Ⅰ (PBL)	3	2						
		HINF326	健康情報演習Ⅱ (PBL)	3	4						
		HINF403	健康情報専門演習Ⅰ	4	4						
		HINF404	健康情報専門演習Ⅱ	4	4	健康情報専門演習Ⅰ					
	備考	必修科目を含め、14単位以上修得すること。 卒業には、「病院実務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」または「健康情報演習Ⅰ・Ⅱ (PBL)」のどちらかを修得する必要がある。									



健康情報学科では、文部科学大臣の認定を受けた技能審査のうち、p144の表 1 に示す資格について、本学で履修したとみなす授業科目に単位を読み替えることができます。

1 単位認定を申請できる学生

- (1) 本学入学前（再入学、編入学及び転入学を含む）に、表 1 に定める資格に合格している学生
- (2) 本学在学中に、表 1 に定める資格に合格している学生

2 申請方法

大学以外の教育施設等における学修に係る単位認定申請書（p227）に合格証等の写しを添え、教務課に提出します。

期限は各学期の終了する 1 ヶ月前までとします。厳守すること。

3 成績の評価

単位が認められた科目の成績の評価は、「認定」とし、GPAの算入外とする。

表 1. 文部科学省大臣の認定を受けた主な資格のうち、健康情報学科で履修したものとみなす授業科目

資格名	本学の授業科目	単位
実用英語技能検定 2 級以上	ベーシック・イングリッシュⅢ	2
TOEIC 519 点 以上	ベーシック・イングリッシュⅢ	2
日本商工会議所簿記検定試験 3 級又は 全国商業高等学校協会簿記検定 2 級若しくは 全国経理教育協会簿記能力検定 2 級（商業簿記）	簿記原理	4
日本商工会議所簿記検定試験 2 級以上又は 全国商業高等学校協会簿記検定 1 級（会計・原価計算） 若しくは全国経理教育協会簿記能力検定 1 級 （商業簿記・会計学及び原価計算・工業簿記）以上	簿記原理	4
	上級簿記	4
	原価計算	2
全国経理教育協会簿記能力検定 1 級（商業簿記・会計学のみ合格）	簿記原理	4
	上級簿記	4
全国経理教育協会簿記能力検定 1 級（原価計算・工業簿記のみ合格）	簿記原理	4
	原価計算	2
基本情報技術者試験	情報処理論	2
	コンピュータ概論	2



① 高等学校教諭一種免許状（情報）

2025年度の大学入学共通テストでは新科目として「情報」が加わる等、情報教育分野には大きな注目が集まっており、指定された教職課程の単位を修得すると、卒業時に免許状を取得できます。

教職に関する科目は、別途配布される『教職課程の手引き』を参照し履修計画を立てる必要がある。

② 社会福祉主事任用資格

指定された科目から3つ以上の単位を修得すると任用資格が得られ、任用資格を取得した後、地方公務員試験に合格し、福祉事務所に配属されてはじめて「社会福祉主事」を名乗ることができます。

★本学科で修得できる科目

社会学、心理学、社会調査法、教育学、経済学、法学、公衆衛生学、栄養学、社会福祉概論

③ 診療情報管理士受験資格

大学病院・総合病院などに勤務し、診療情報をデータベース化したり、統計資料を作成したりする専門資格。診療情報管理士課程の単位を修得すると、認定試験の受験資格が得られ、認定試験に合格すると診療情報管理士の資格が卒業と同時に得られます。

健康情報学科では、一般社団法人日本病院会認定の「診療情報管理士」の課程を設置し、その受験資格を取得することができます。※詳細は下記参照

診療情報管理士とは

「診療情報管理士」とは、医療機関における患者の様々な診療情報を中心に人の健康（health）に関する情報を国際統計分類等に基づいて収集・管理し、データベースを抽出・加工・分析し、様々なニーズに適した情報を提供する専門職種です。

診療情報管理士は、日本病院会通信教育及び日本病院会認定専門学校、大学にて統一されたカリキュラムで養成されており、四病院団体協議会（日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会）及び医療研修推進財団の共同で認定された資格です。診療情報管理士認定者は、2022年現在、43,000人を超え、医療の安全管理や病院の経営管理に寄与する高い専門性とスキルを必要とする職種として活躍しています。

診療情報管理士は、諸外国ではHealth Information Manager（HIM）と呼ばれ、近年、多くの国々でも育成が進んでいます。

わが国においても、医療機関におけるデータ管理と活用は医療の質の評価と適切な医療政策の構築のために必須のものとなっています。診療報酬上においても診療録管理体制加算が導入され、病院機能評価などへの関与が求められ、診療報酬支払制度（DPC/PDPS〈診断群分類別包括支払制度〉）、がん登録推進法、医療事故調査制度など診療情報管理士が関係する重要な制度も多く、今後のさらなる活躍が期待されています。

今後、国民の健康情報はさらに多くの情報管理が行われ活用も拡大することは必至であり、日本診療情報管理学会では診療情報管理士を対象にレベルアップした人材として「診療情報管理士指導者」の認定を行っています。（引用：一般社団法人日本病院会ホームページより）

受験資格取得の対象となる学生

- (1) 「診療情報管理士」受験資格取得に必要な科目を修得した学生。（本学を卒業した学生を含む。）
- ※カリキュラム（科目一覧）と受験資格取得に必要な単位数については、「Ⅶ健康情報学科について」の最終ページ表1を参照すること。

認定試験受験から認定証交付までの流れ

- (1) 3年次受験の場合
- 3年次前期終了後、認定試験申込時（10月）に必修17科目（病院実務Ⅲを含む）を履修済みの学生は、①10月に認定試験の申込み、②翌年2月に受験、③3月に合否判定後、合格通知書が送付される。
- 診療情報管理士認定は、診療情報管理士認定試験合格と、大学卒業が条件となっているので、4年次卒業まで合格通知を各自保管する。診療情報管理士認定証の交付は、受験年の翌年3月卒業確定後（一社）日本病院会へ申請し授与される。※休学等による認定証申請時期の延長は認められていない。
- (2) 4年次受験の場合
- 4年次前期終了後、認定試験申込時（10月）に必修17科目（病院実務Ⅲを含む）を履修済みの学生は、①10月に認定試験の申込み、②翌年2月に受験、③3月に合否判定後、合格通知書が送付される。
- 診療情報管理士認定は、診療情報管理士認定試験合格と、大学卒業が条件となっている。診療情報管理士認定証の交付は、受験年の3月卒業確定後（一社）日本病院会へ申請し授与される。※休学等による認定証申請時期の延長は認められていない。

※1年次より受験資格修得に必要な科目を履修した学生は、早くて3年次に受験することができます。

※2年次より受験資格修得に必要な科目を履修した学生は、早くて4年次に受験することができます。

診療情報管理士取得に係る受験費用及び認定交付費用

- (1) 認定試験の受験費用は下記のとおりです。（下記の金額は、受験費用として申請者が日本病院会に支払います。）

試験名称	対象学生	受験費用	備考
診療情報管理士認定試験	健康情報学科に所属する学生	10,000円	（一社）日本病院会が指定する科目を履修済みの学生

※上記金額については、申請時に変更となる場合もある。

- (2) 本件の称号が得られる学生及び認定証交付費用は以下のとおりです。(下記の金額は、認定証交付費用として申請者本人が日本病院会に支払います。)

称 号	対象学生	認定証交付費用	備 考
診療情報管理士	診療情報管理士 認定試験合格者	30,000円	

※上記金額については、申請時に変更となる場合もある。

試験方法

診療情報管理士として必要な知識・技能について、基礎・専門の各分野について試験を行われます。試験は、原則として多肢選択方式で出題されます。

留意事項

本資格（「診療情報管理士」）の認定証交付条件は、認定試験合格と大学卒業が条件となります。（3年次に認定試験合格しても、卒業後に認定証交付となります。）

申請年度に本資格（「診療情報管理士」）卒業対象者の卒業判定（卒業年度の3月上旬頃実施）に「不合格」となった場合、資格申請は取り下げとなり、交付費用の返還はできませんので、そのことを承知の上で申請申込を行ってください。文中の日程や費用については、2024年11月現在の情報を基に作成しています。

表 2 診療情報管理士課程

診療情報管理士課程 (最低修得単位数)	授業科目名	単位数	備 考
必修科目 (34)	診療情報管理論Ⅰ	2	【受験資格を取得する要件】 診療情報管理士課程における必修単位数 (34単位) を修得済みであること。
	臨床医学総論及び医療用語	2	
	医療概論及び人体構造・機能	2	
	臨床医学各論Ⅰ	2	
	医療管理総論	2	
	医療管理各論	2	
	保健医療情報学	2	
	医療統計学	2	
	臨床医学各論Ⅱ	2	
	臨床医学各論Ⅲ	2	
	臨床医学各論Ⅳ	2	
	診療情報管理論Ⅱ	2	
	国際統計分類Ⅰ	2	
	国際統計分類Ⅱ	2	
	病院実務Ⅰ	1	
	病院実務Ⅱ	1	
	病院実務Ⅲ	4	